

1. 科目名 (単位数)	ソーシャルワークの理論と方法 I (4 単位)		3. 科目番号	SSMP2157 SNMP3357 SCMP2157 SBMP2157 SPMP2157 SSMP3157 PSMP2457
2. 授業担当教員	卯尾 章			
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ	5. 開講学期	秋期	
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	<p>本科目は、「ソーシャルワークの基盤と専門職」で学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。</p> <p>特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）と、様々な実践モデル及びアプローチについての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術を学習する。また、ケアマネジメントや集団を活用した支援、コミュニティワーク等の理論と展開方法、専門職に必要な、スーパービジョンやコンサルテーションの専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士国家試験及び精神保健福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。</p>			
8. 学習目標	<p>下記の目標を達成することが期待される</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人と環境との相互作用に関する理論とマイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。 2. ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。 3. ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。 4. コミュニティワークの概念とその展開について理解する。 5. ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。 			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート(配布プリント)は、数回提出を求めます。 ・中間まとめ1, 2、総まとめにおいて3回の確認テストを実施します。 ・レポート課題：ソーシャルワークの展開における各過程について、それぞれの意義と目的、留意点をまとめ、あなたが各過程において大切だと考えることを述べてください。(レポート形式、提出時期、方法については授業で指示します。) ・期末試験または、試験に代わるレポート提出を求めます(詳細は授業で指示します。) 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 『ソーシャルワークの理論と方法(共通科目) 最新 社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座共通科目⑩』中央法規出版、2021年1月</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5つの目標について理解し、説明することができたか。(知識・理解) ・5つの目標について思考し、考察を深めることができたか。(思考・判断・実践) ・5つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度) <p>○評定の方法</p> <p>レポート課題 (25%) 定期試験 (50%)、受講態度 (25%) による総合的評価</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<p>ソーシャルワークの理論と方法 I はこれから社会福祉士・精神保健福祉士の専門職になるために必要な理論や実践技術修得の基礎となる科目です。そのため、授業への出席、熱意ある参加、ディスカッション・作業、レポート作成などへの積極的な取組みを望みます。授業の進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合があります。</p>			
13. オフィスアワー	授業内(初回授業)において通知します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション ソーシャルワーカーが学ぶ理論	事前学習	教科書の「はじめに」と pp.1~9 を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。	
		事後学習	ソーシャルワーカーが学ぶ理論について整理しておく。	
第2回	システム論、生態学理論、バイオ・サイコ・ソーシャルモデル	事前学習	教科書の第1章 (pp.10~27) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。	
		事後学習	システム論、生態学理論、バイオ・サイコ・ソーシャルモデルについて整理しておく。	
第3回	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク、ソーシャルワークの目標と展開過程	事前学習	教科書の第1章 (pp.28~40) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。	
		事後学習	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク、ソーシャルワークの目標と展開について整理しておく。	
第4回	ソーシャルワークの過程 ケースの発見とエンゲージメント	事前学習	教科書の第2章 (pp.41~56) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。	
		事後学習	ソーシャルワークの過程 ケースの発見とエンゲージメントについて整理しておく。	

第5回	ソーシャルワークの過程 アセスメント	事前学習	教科書の第3章 (pp. 57～74) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの過程 アセスメントについて整理しておく。
第6回	ソーシャルワークの過程 プランニング	事前学習	教科書の第4章 (pp. 75～92) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの過程 プランニングについて整理しておく。
第7回	ソーシャルワークの過程 支援の実施とモニタリング	事前学習	教科書の第5章 (pp. 93～104) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの過程 支援の実施とモニタリングについて整理しておく。
第8回	ソーシャルワークの過程 支援の終結と結果評価、アフターケア	事前学習	教科書の第6章 (pp. 105～118) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの過程 支援の終結と結果評価、アフターケアについて整理する。
第9回	中間まとめ1	事前学習	教科書の第1章～第6章を読み、ワークシートと授業内容を確認整理しておく。
		事後学習	(第1～8回)授業の復習をして、理解を深める。
第10回	ソーシャルワークの実践モデルとアプローチの考え方、 ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ ①	事前学習	教科書の第7章 (pp. 119～128) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの実践モデルとアプローチの考え方、治療モデル、ストレングスモデル、生活(ライフ)モデルについて整理する。
第11回	ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ ②	事前学習	教科書の第7章 (pp. 128～137) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	心理社会的アプローチ、機能的アプローチ、問題解決アプローチについて整理しておく。
第12回	ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ ③	事前学習	教科書の第7章 (pp. 138～156) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	課題中心アプローチ、行動変容アプローチ、認知アプローチ、危機介入アプローチについて整理しておく。
第13回	ソーシャルワークのさまざまな実践モデルとアプローチ ④	事前学習	教科書の第7章 (pp. 156～183) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	エンパワメントアプローチ、ナラティブアプローチ、解決志向アプローチ、さまざまなアプローチについて整理しておく。
第14回	ソーシャルワークの面接	事前学習	教科書の第8章 (pp. 185～207) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの面接について整理する。
第15回	ソーシャルワークの記録	事前学習	教科書の第9章 (pp. 209～237) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルワークの記録について整理する。
第16回	ケアマネジメントの原則	事前学習	教科書の第10章 (pp. 239～244) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ケアマネジメントの原則について整理する。
第17回	ケアマネジメントの意義と方法	事前学習	教科書の第10章 (pp. 245～253) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ケアマネジメントの意義と方法について整理する。
第18回	グループを活用した支援① グループワークの意義と目的	事前学習	教科書の第11章 (pp. 255～267) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	グループワークの意義と目的について整理しておく。
第19回	グループを活用した支援② グループワークの展開過程 グループワークとセルフヘルプグループ	事前学習	教科書の第11章 (pp. 268～277) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	グループワークの展開過程、グループワークとセルフヘルプグループについて整理する。
第20回	中間まとめ2	事前学習	教科書の第7章～第11章を読み、ワークシートと授業内容を確認整理しておく。
		事後学習	(第10～19回)授業の復習をして、理解を深める。

第21回	コミュニティワークの意義と目的	事前学習	教科書の第12章 (pp. 279～285) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	コミュニティワークの意義と目的について整理しておく。
第22回	コミュニティワークの展開	事前学習	教科書の第12章 (pp. 286～294) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	コミュニティワークの展開について整理しておく。
第23回	コミュニティワークの理論的系譜とモデル	事前学習	教科書の第12章 (pp. 295～300) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	コミュニティワークの理論的系譜とモデルについて整理しておく。
第24回	ソーシャルアドミニストレーション	事前学習	教科書の第13章 (pp. 301～315) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルアドミニストレーションについて整理しておく。
第25回	ソーシャルアクションの概念とその意義① ソーシャルアクションとは何か	事前学習	教科書の第14章 (pp. 317～322) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルアクションとは何かについて整理しておく。
第26回	ソーシャルアクションの概念とその意義② ソーシャルアクションの意義	事前学習	教科書の第14章 (pp. 322～326) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	ソーシャルアクションの意義について整理しておく。
第27回	コミュニティ・オーガナイズング	事前学習	教科書の第14章 (pp. 327～337) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	コミュニティ・オーガナイズングについて整理しておく。
第28回	スーパービジョンとコンサルテーション① スーパービジョンの意義、目的、方法	事前学習	教科書の第15章 (pp. 339～350) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	スーパービジョンの意義、目的、方法について整理しておく。
第29回	スーパービジョンとコンサルテーション② コンサルテーションの意義、目的、方法	事前学習	教科書の第15章 (pp. 351～354) を読み、語彙を調べ、ワークシートに取り組む。
		事後学習	コンサルテーションの意義、目的、方法について整理しておく。
第30回	総まとめ	事前学習	教科書第12～15章とワークシートを読み、授業の内容を確認整理しておく。
		事後学習	(第21～29回)授業を中心に全授業を振り返り復習し、理解を深める。
期末試験			